

## M-FET 特集の発刊に際して

三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボ  
ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 前川 篤  
Atsushi Maekawa



M-FET 特集の発刊にあたり一言ご挨拶申し上げます。

M-FET は、物流システム、エンジン・エナジー、ターボチャージャの 3 事業を統括する三菱重工グループ初のホールディングカンパニーです。2016年3月に設立され、傘下にニチュ三菱フォークリフト、ユニキャリア、三菱重工エンジン&ターボチャージャの 3 社を有します。

当社グループを取り巻く事業環境は、e コマースによる激しい物流変革、電力の自由化、IoT・AI の急速な普及や地球環境への意識の高まり等、急激に変化しており、市場からは無人・自動化の新しい物流システム、コジェネ等の分散型電源、低環境負荷の高効率ターボチャージャや、情報ネットワークの活用等が強く求められております。このような状況下で、当社グループは、「ロジスティクスとエナジーの融合」をキーワードに 3 社のシナジー創生と単体事業からソリューション事業への転換を図るべく現在諸活動を加速して取り組んでおります。

本特集号ではこれらの最新製品と技術動向について、幅広く紹介したいと思います。

物流システム事業では、次世代フォークリフト(燃料電池、Li イオン電池搭載車)や、IoT を用いたフォークリフト稼働管理システム等です。

エンジン・エナジー事業では、高効率分散型発電装置の開発と高付加価値エナジーソリューションへの取り組み等です。

ターボチャージャ事業では、IoT を用いた製造ラインの高度化・スマートファクトリー化や、相模原に次ぐ第二開発拠点として欧州で機能強化している Mitsubishi Turbocharger and Engine Europe B.V. (MTEE)の取り組み等です。

加えて、これら 3 事業の技術シナジーを加速するべく、2016年7月に設立されたエンジン・ターボチャージャ開発センターを紹介します。

当社グループは、「ロジスティクスとエナジーの融合で喜びと感動を創造する」をミッションに 3 事業で世界トップを目指します。

引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。